

# 令和5年度 学校評価(管理者・事務現業等) 沖縄県立美咲特別支援学校

所属(管理者・事務現業等) n=14/24 58.3%

回答者数(人)

回答割合(%)

No	評価項目	①	②	③	④	①十分達成している ②ほぼ達成している ③あまり達成していない ④達成していない
1	校務の推進にあたって、情報の共有化や学部主事・分掌主任、教務主任、管理者等と連携し、円滑に進めている。	5	8	1	0	
2	個人情報の保護や情報セキュリティは適正に実行している。	5	9	0	0	
3	文書の受け渡し・電話対応・保護者対応等を通して家庭との連携を図っている。	4	8	2	0	
4	図書室は、幼児児童生徒が利用しやすいように、本の紹介や書架の整理、掲示等が工夫されている。	6	8	0	0	
5	幼児児童生徒の健康教育や保健指導、体調管理等に関して、保護者や担任、関係職員と連携して取り組んでいる。	6	8	0	0	
6	幼児児童生徒の給食の指導に関して、保護者や担任、関係職員と連携して取り組んでいる。	4	10	0	0	
7	スクールバスの利用について、バス部・保護者・担任等で連携が図られている。	0	14	0	0	
8	スクールバスの安全に留意した運行に向け、担任・保護者と運転手・介助員との連携が図られている。	3	9	2	0	
9	電話対応、来客者への接遇を適切に行っている。	6	7	1	0	
10	「働き方改革」推進にあたり、組織及び個人としての業務等の精選や負担軽減等について、工夫・改善に取り組んでいる。	2	10	2	0	

11	年休や看護休、特休等が取得でき、同僚・管理者・産業医への相談等、職員のメンタルヘルス対応について、職場で周知及び実施がなされている。	5	8	1	0	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
12	文書・報告・研究会等の情報について、速やかに周知・伝達している。	4	10	0	0	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
13	提出文書などの作成・整理・保管等について、適切な処理を行っている。	6	7	1	0	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
14	業務上の専門性(知識・技能)の向上に取り組んでいる。	3	8	3	0	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
15	予算の執行計画、手続きなど関係部署と連携し、適切に行っている。	4	8	2	0	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
16	安心・安全な教育活動のため、普段から危険予知を心掛け、施設・設備の点検・改善及び環境(校内美化)の維持に努めている。	4	9	1	0	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
17	学級・学部と連携し、備品の購入や登録廃棄等について備品台帳の整備が適切に行われ、備品等の有効活用及び整理・保管等が適切に行われている。	4	8	2	0	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
18	学校内の危険箇所を把握して、安全業務に努めている。	4	7	3	0	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
19	校内の防災施設設備等の把握や、緊急時・災害時の対応について、幼児児童生徒の実態に即した訓練・対応を行っている。	4	10	0	0	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>

考察

①	事務現業等から約58.3%の回答を得た。 自己評価の趣旨を踏まえた周知及び回答期間等の工夫を行い回答率を上げていく。
②	全19項目のうちNo.2, 4, 5, 6, 7, 12, 19の7項目(情報管理、図書室、健康教育、学校給食、スクールバス利用、周知・伝達、緊急時防災時)で良好な評価(十分達成、ほぼ達成している)を得た。
③	No.1, 9, 11, 13, 16(校務の推進、接遇、メンタルヘルス、文書、施設・設備)の5項目で90%以上の良好な評価であった。
④	No.14, 18(専門性、安全業務)の2項目が21%の改善が必要な評価となった。個々の職員による専門性の向上、学校内の安全業務が十分達成されるよう継続して連携を図っていく。